



(写真: 渡部孝弘)

# 磯山さやかさん

「いばらき大使」として、磯山さんが茨城を九州に向けてアピールするとしたら。

「茨城も海の幸、山の幸が豊富です。おいしいものがたくさんあります。メロンは全国一の生産量です。成長する前の小さなメロンを漬け物にするとか、ほのかに甘くておいしいですよ。あとは納豆。西日本は納豆は食べないって聞きますが、熊本には納豆文化があります。全国的に見ても消費量が多いようです。茨城のおすすめスポットは。

「やはり水戸偕楽園ですね。2月下旬から3月にかけて梅まつりが開かれます。広くて高台があつて、散歩散策コースがあります。夏だったら海水浴場ですね。風評被害も収まってきて、観光客が増えています。遠浅で遊びやすい海です。市場があつて野菜や魚も安い。おいしいお寿司も食べられます。私もよく行きます。ぜひ足を運んでほしいですね。

「R東日本の『上野東京ライン』が3月14日に開業しました。常磐線・宇都宮線・高崎線の列車が東京駅まで乗り入れるようになったんです。実は今回『上野東京ライン開業記念弁当』(5月31日までの販売)をプロデュースさせてもらいました。茨城の野菜やお肉など特産物を使った駅弁なんです。

磯山さんプロデュースとあれば、買って帰らないと。

「写真もちょこっと入ってます。お弁当は自信を持って薦めします。いろんな料理のアイデアを出しました。こういうお弁当がいいというわがままをたくさん聞いてもらいました。てんこ盛りです。飯村牛を使ったコロッケやロースボークの照り焼き、常陸鶏のから揚げ、メロンを使ったスイーツなどです。女性にも食べやすいお弁当です。」

スポーツ番組のお仕事もされています。

「高校時代は野球部のマネージャ

## 「上野東京ライン開業記念弁当」 「いばらき大使」の自信作です

「をやっていました。ヤクルトのお仕事がついてプロ野球も好きになりました。主催ゲームは全試合の中継をやりました。1年目は番組内女子マネージャーとしてリポートをしたり、解説の方と実況中継したり。2年目はチーム公認マネージャーをやらせてもらいました。」

作家の村上春樹さんは熱烈なヤクルトファンなんです。お会いになりましたか。

「いえお会いしていません。映画監督の周防正行さんとはお会いしました。昔からのファンとして中継のゲストに何度も来ていただきました。」

福岡ソフトバンクホークスの印象はどうですか。注目の選手は。

「強いですね。昔から元気なチームのイメージです。若手もベテランもチーム一体となっている印象です。イケメン選手が多かったりしますね。ヤクルト時代にお世話になった五十嵐亮太選手も活躍されています。吉村裕基選手は横浜DeNAベイスターズ時代に次期4番とずっと期待されていました。しかし結果が残せなくて、地元福岡のソフトバンクに移られました。私と同世代です。地元の人になるように頑張っています。」



## 九州・福岡は魅力的 地域に誇りを持って



「Anecan」などの女性ファッション誌で新しい魅力を開花させています。女子も含めてファンが増えています。

「不思議な感覚ですね。ずっと男性ファンの視線を意識したグラビアのお仕事を続けてきました。ただ30代になって変わって行かないやなと思っていました。そんな時に『着やせをテーマに雑誌に出ただけませんか』、いくつかの女性誌から声がかかるようになりました。

「ぼつちやリブームもあつて、その辺りから女性ファンにも受け入れられたようです。不思議ですけどありがたいです。30代になって心の余裕も出てきたので楽しんで仕事をしています。それが皆さんに伝わればいいなと思っています。」

仕事のストレスや壁にぶつかったりした時はどう解消していますか。

「先輩方に話を聞いてもらってアドバイスをもらうことが多いです。相談相手はボジティブな先輩が特にいいです。自分で悩んでも解決できないですし、かといって他人に甘えるのはいやなんて思っているとか、自分のことを責め始めて良いことは一つもありません。あまり我慢せずに他人に話を聞いてもらった方が、解決すると思います。」

九州・福岡のビジネスパーソンにメッセージをいただけますか。

「九州・福岡ってとても魅力的。ここから別に外に出る必要はないという方が多い印象があります。福岡にずっと住んでいたい。東京に出ようとか、大阪に出ようとか思わない。いい場所だから、いい街だから安心して住める。すてきな魅力がたくさんある街なので、そういう地域に誇りを持って、地域のために楽しんで頑張っていきたいと思います。」

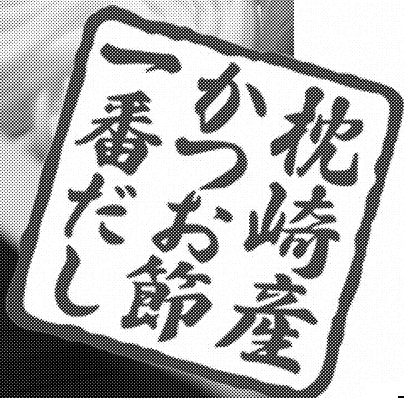
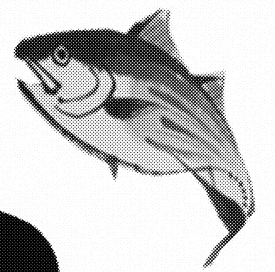
### KATSU 2015 春季号 読者プレゼント

①〒住所②氏名③年齢④電話番号⑤職業⑥インタビュー記事の感想⑦今後取り上げてほしい企画を記載し、下記の電子メールアドレス「KATSUプレゼント係」宛てにご応募ください。

(締め切り5月31日)  
当選は発送をもってかえさせていただきます。ご記入いただいた情報は、日刊工業新聞社が細心の注意を払って取り扱います。  
katsu@media.nikkan.co.jp

磯山さやかさんのサイン色紙を2人に

# 四季のつゆ



ニビシ醤油株式会社

[本社/工場] 〒811-3102 福岡県古賀市駅東3丁目2番1号

TEL 092-943-2231 (代) <http://www.nibishi.co.jp/>